



12月号

平成28年11月30日発

荏田小だより

横浜市都筑区荏田南町694番地 [Tel.911-0149]

アドレス [http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/eda/]



彩り

校長 澤田 有子

秋になると校庭や中庭の落葉樹の葉は大層美しい色に変わり、校舎を取りまく風景に彩りを添えます。木々の紅葉と黄葉模様は、素敵なたけな荏田小風情のひとつです。冬に向かいつつある彩りの変化を眺めながら、Mr. children の曲を思い出しました。

「彩り」

by Mr.children

作詞・作曲 桜井 和寿

ただ目の前に並べられた仕事を手際よくこなして
コーヒーを相棒にして

いいさ 誰がほめるでもないけど

小さなプライドをこの胸に 勲章みたいに付けて

僕にした単純作業が この世界を回り回って

まだ出会ったこともない人の笑い声を作ってゆく

そんな些細な生き甲斐が 日常に彩りを加える

モノクロの僕の毎日に少ないけど 赤 黄 緑

今 社会とか世界のどこかで起きる大きな出来事を

取り上げて議論して

少し自分が高尚な人種になれた気がして

夜が明けて また小さな庶民

憧れにはほど遠くって 手を伸ばしても届かなくて

カタログは付箋したまんま 「ミ箱」へと捨てるのがオチ

そして些細な生き甲斐は 時に馬鹿馬鹿しく思える

あわてて僕は彩(いろ)を探さ

にじんでも 金 銀 紫

ただいま

おかえり

なんてことのない作業が この世界を回り回って

何処の誰かも知らない人の笑い声を作ってゆく

そんな些細な生き甲斐が 日常に彩りを加える

モノクロの僕の毎日に増やしていく 水色 オレンジ

なんてことない作業が 回り回り回って

今 僕の目の前の人の笑い顔を作ってゆく

そんな確かな生き甲斐は 日常に彩りを加える

モノクロの僕の毎日に 頬が染まる 温かなピンク
増やしていくきれいな彩り

桜井和寿さんは、特定の才能がある人たちだけがすごいのではなくて、小さなことでも、それに喜びを見出していくことが大事なんだ。日常のものを大事に思ったり、視点を少し変えたりすることで世界が変わるのじゃないかという思いを込めてこの曲を作ったそうです。

BBCが選んだ社会に影響を与えた「100人の女性」に選ばれた小林麻央さんも彩りという言葉を使って「人生をより彩り豊かなものにするために...」という思いを綴っています。子どもたち一人ひとりが自分の彩りを大切に、心豊かな人生を送ってほしいと願っています。

荏田っ子祭り(学習発表会&もちつき祭り)に、多くの保護者の皆様、地域の皆様にご来校いただきありがとうございました。また、もちつき祭りのために、100名を超えるボランティアの皆様にお手伝いいただきましたことに心より感謝いたします。保護者及び父親の会の皆様、地域ボランティアの皆様、OB・OGの皆様... 荏田小を支える大きな大きな力です。

『もちつき祭り』を支える5・6年生とボランティアの皆様



臼(6基)と杵の準備



もち米(120kg)を研ぐ



味付け準備(あんこ、きな粉、海苔)



雑煮(9大鍋)準備(ボランティア)